



学校だより

後川

No. 24

令和3年3月22日(月)発行
四万十市立後川中学校

令和2年度 最後まで全力で!

3月13日、卒業式で4名の卒業生が巣立っていきました。本年度も新型コロナウイルスの感染防止措置により、規模を縮小したものとなりましたが、在校生の1・2年生の卒業式への準備や当日の態度・取組はとても立派でした。本年度を締めくくる大きな学校行事を在校生一同が卒業生にこれまでの感謝を含め、厳かななかにも心温まる式を行うことができました。自分のやるべきことを集中して、真剣に最後まで取り組むすばらしい姿を披露してくれました。3/15には卒業生4名の進路も決定しました。後川中学校の皆さん、努力が実った嬉しい春の訪れです、おめでとうございます。

本年度もコロナの影響で、例年とは異なる学校生活・学校行事が多くありましたが、学校で、この学年で学習する日はあと2日間となりました。最後まで一日一日を大切に、一時間の学習に集中し、自分の持っている力を思う存分発揮して来年度につなげる有意義な2日間にしましょう。

【高知県学力定着状況調査の結果】

令和2年12月に行われた「高知県学力定着状況調査」の結果をお知らせします。

学年	国語	社会	数学	理科	英語
1年生	83.9	44.4	78.7	84.5	68.6
高知県	64.2	47.6	58.5	59.9	51.3
県平均との差	+19.7	-3.2	+20.2	+24.6	+17.3
2年生	66.1	45.0	70.0	73.2	73.6
高知県	59.8	51.3	60.5	43.6	52.9
県平均との差	+6.3	-6.3	+9.5	+29.6	+20.7

お世話になりました

春は別れと出会いの季節です。本年度、体育と陸上部、生徒会活動でお世話になった木下大輔先生が本校を去ることとなりました。

1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。



勉強がしたくなる言葉

努力だ。それが天才だ。だれより三倍、四倍勉強する者。努力してこそ、天才なのだ。(野口英世 細菌学者)

今日できることに全力をつくせ。そうすれば、明日、一歩進歩しているでしょう。(ニュートン 自然哲学者)

正しい知恵をもった者は、敵が多くても傷つかない。雨と川は海に注がれ、知恵と知識は真面目な者に集まる。凡人は、金持ちの平凡な思いつきをありがたがり、貧乏人の画期的なアイデアを鼻で笑う。いかに考えもなくが外見や立場でものごとを判断しているかということである。(サキャ・パンティタ チベットの僧)